

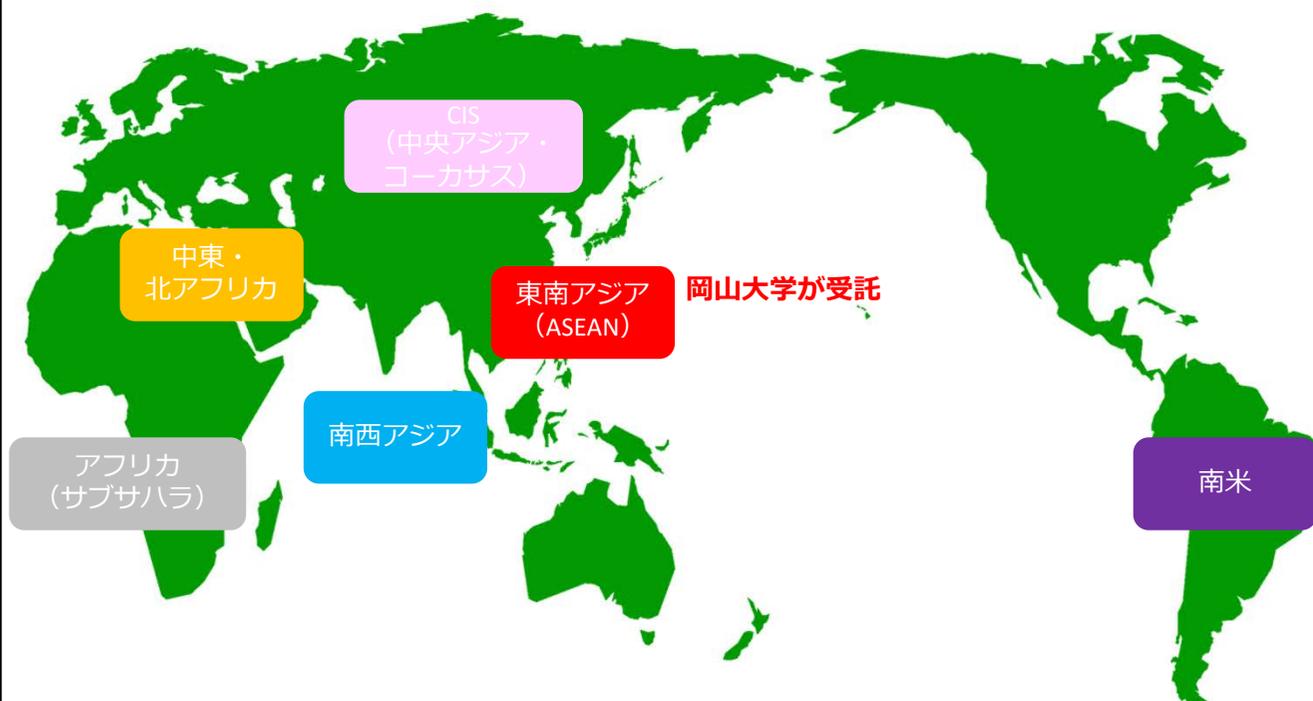
日本留学促進のための海外ネットワーク機能強化事業

文部科学省 日本留学促進のための海外ネットワーク機能強化事業 とは？

ASEAN やインド等の重点地域を中心に、在外公館や関係機関、企業との連携のもと、学生の早期からのリクルートや帰国後のフォローアップまでを一体的に促進する日本留学サポート体制の強化を図る。

事業内容

- ① 優秀な留学生獲得に向けたリクルーティング活動の促進
- ② 留学に関する情報収集・発信
- ③ 帰国留学生会とのネットワーク構築および広報・リクルーティングにおける協力深化



【実施期間】

令和6年度～令和10年度
(5年間)

【事業規模】

南西アジア 164百万円

東南アジア 152百万円

CIS

中東・北アフリカ

アフリカ

南米

41百万円

※本事業では、優秀な理工系人材を輩出するインド並びに友好協力50周年を迎えるASEAN地域の拠点機能を強化。

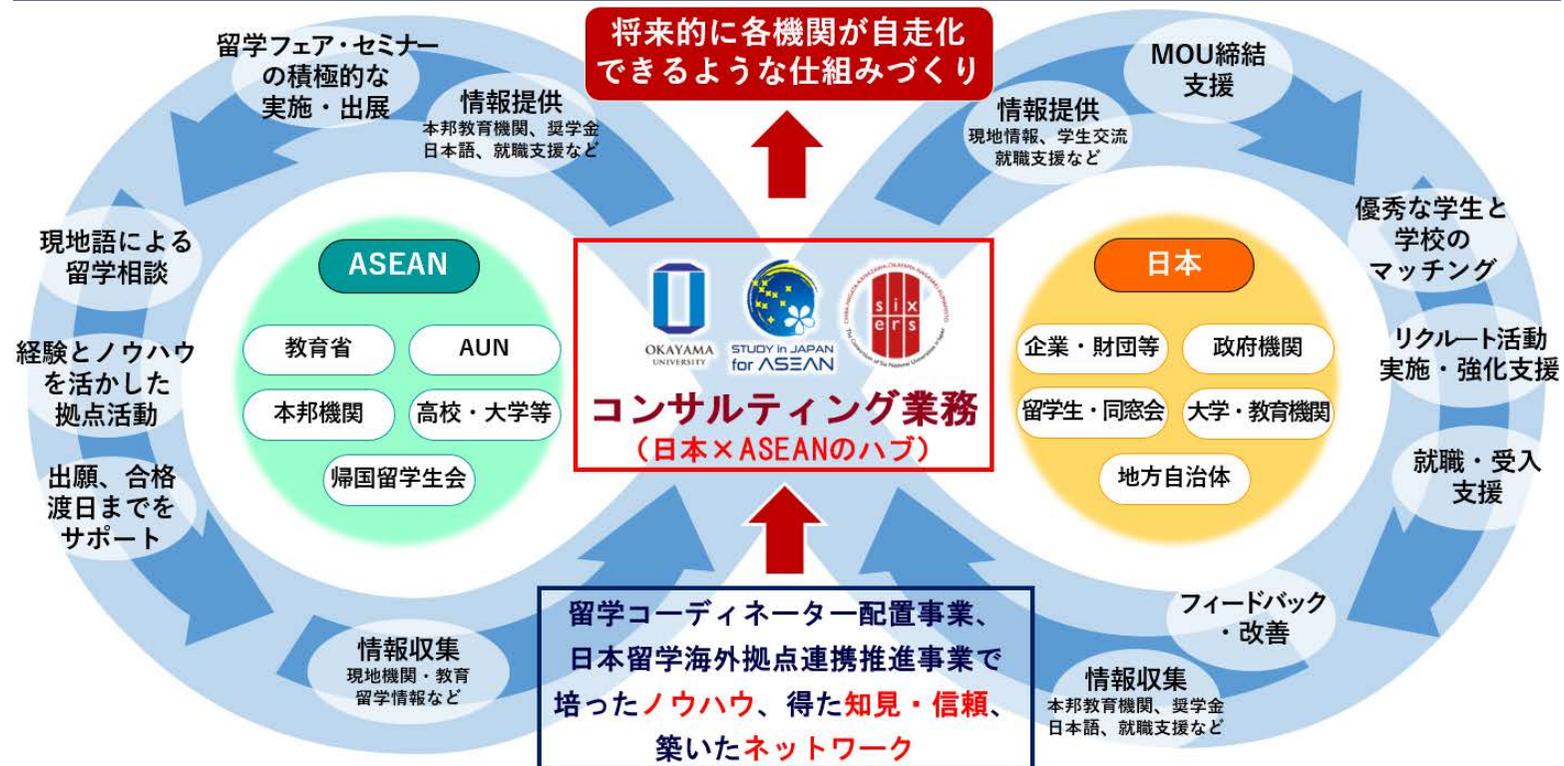
日本留学促進のための海外ネットワーク機能強化事業

東南アジア地域（ASEAN）における事業概要

留学コーディネーター配置事業（平成26年度～）及び日本留学海外拠点連携推進事業（平成31年度～）での実績を活かし、岡山大学を含む国立六大学※が**ASEANと日本の教育機関のハブ**となり、日本の全ての高等教育機関を対象とした双方向へのコンサルティング機能・業務を担うことで、**オールジャパンでの日本留学促進**を実現する。

Linkage Of Outstanding Partnership (LOOP) モデル

（有機的なパートナーシップ連携）



※国立六大学：千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学からなる国立六大学連携コンソーシアム

日本留学促進のための海外ネットワーク機能強化事業

実施体制



具体的な取組

通年でフェア・セミナーを開催

- ・日本留学フェア
- ・各種セミナー(プログラム紹介、教員による模擬講義、キャリア情報、日本人学生との交流)等
- ・各国の帰国留学生会と連携したイベント実施

現地語による個別留学相談

情報提供

- ・日本の大学や教育機関に関する情報
- ・奨学金情報
- ・指導教員の探し方

広報活動

- ・SNS(Facebook、Instagram、LinkedIn)やウェブサイトでの情報発信
- ・現地語の日本留学冊子配布

今後の展望

これらの取組を通じて、ASEAN・日本双方におけるネットワークの構築・強化を行い、「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ <J-MIRAI> で提言された、2033年までの外国人留学生受入れ40万人目標の達成に資する。